<最終版(2.2)>

# 厚生労働科学研究費 難治性疾患政策研究事業
# 「難治性炎症性腸管障害に関する調査研究」

## 令和８年度 第１回総会プログラム

日　　時　令和８年７月 23 日（木）　9：00～18：10　（予定）

会　　場　コングレスクエア日本橋
コンベンションホール A・B（ハイブリット開催）
（〒103-0027 東京都中央区日本橋 1-3-13
東京建物日本橋ビル 2F）

研究代表者　　松岡　克善
（東邦大学医療センター佐倉病院）

厚生労働科学研究費補助金難治性疾患政策研究事業
「難治性炎症性腸管障害に関する調査研究」

研究代表者　松岡　克善
事務局　山田　哲弘 / 伊藤　陽子
〒285-8741　千葉県佐倉市下志津 564-1
東邦大学医療センター佐倉病院消化器内科
E-mail ：ibd.gast@ml.toho-u.jp
TEL：043-462-8811 内線 2211　FAX：043-487-4246

# 第１回総会について

## 1. 演題発表について

### 1）【発表データの作成】

スライドは、Power Point で作成し、USB フラッシュメモリーをお持込み下さい（Windows、Macintosh どちらも対応可能です）。ご自身のパソコンで発表される場合は、PC 本体持ち込みで、ご準備いただけますようお願いいたします。特に動画、音声がある場合は、PC お持ち込みを推奨いたします。

### 2）【口演発表・討論時間】

演題数多数のため総括・司会の発表時間を設けておりません。
各プロジェクト計画・研究成果の発表は６分、討論４分、時間厳守でお願いいたします。

### 3）【発表者受付】

発表 30 分前までにコンベンションホール A・B 会場前「データ受付」に立ち寄り、チェックインをお願いいたします。

### 4）【発表データについて】

厚生労働省への報告の必要上、発表スライドファイルを複製させていただきますことをご了承下さい。不都合のある先生におかれましては、事前に事務局まで御連絡お願いいたします。

### 5）【配布資料について】

当日の会議でご使用予定の資料、あるいは班員の先生方に配布したい資料につきましては、7 月 21 日迄必着で事務局（ibd.gast@ml.toho-u.jp）までメール等にてご送付いただければと思います。
当日ご使用予定の資料に関しましては、事前に事務局からメールにて会議参加予定の先生方へは送付させていただきます。（当日の配布はございません）

### 6）【研究成果の公表について】

研究成果の公表の際には本調査研究班の助成を受けていることを必ず明記して下さい。

英文標記例

This work was supported in part by Health and Labor Sciences Research Grants for research on intractable diseases from the Ministry of Health、 Labor and Welfare of Japan.

## ２．会場へのご入場について

２階会場入り口の受付にて芳名録へご署名後、会場へお進みください。
会場は満席を予定しておりますので、前の方よりつめてお座り下さい。
ご協力をお願い致します。

## ３．駐車場について

駐車スペースはご用意しておりませんので、公共の交通機関をご利用ください。

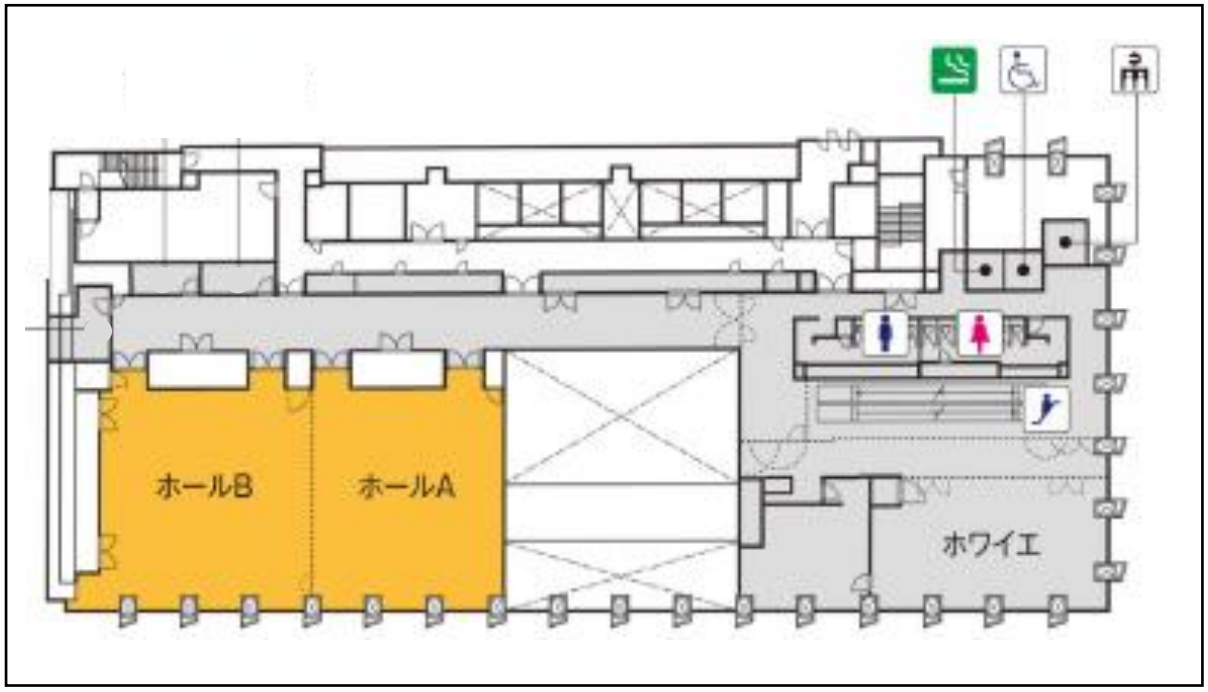
## ４．会場案内図

コングレスクエア日本橋

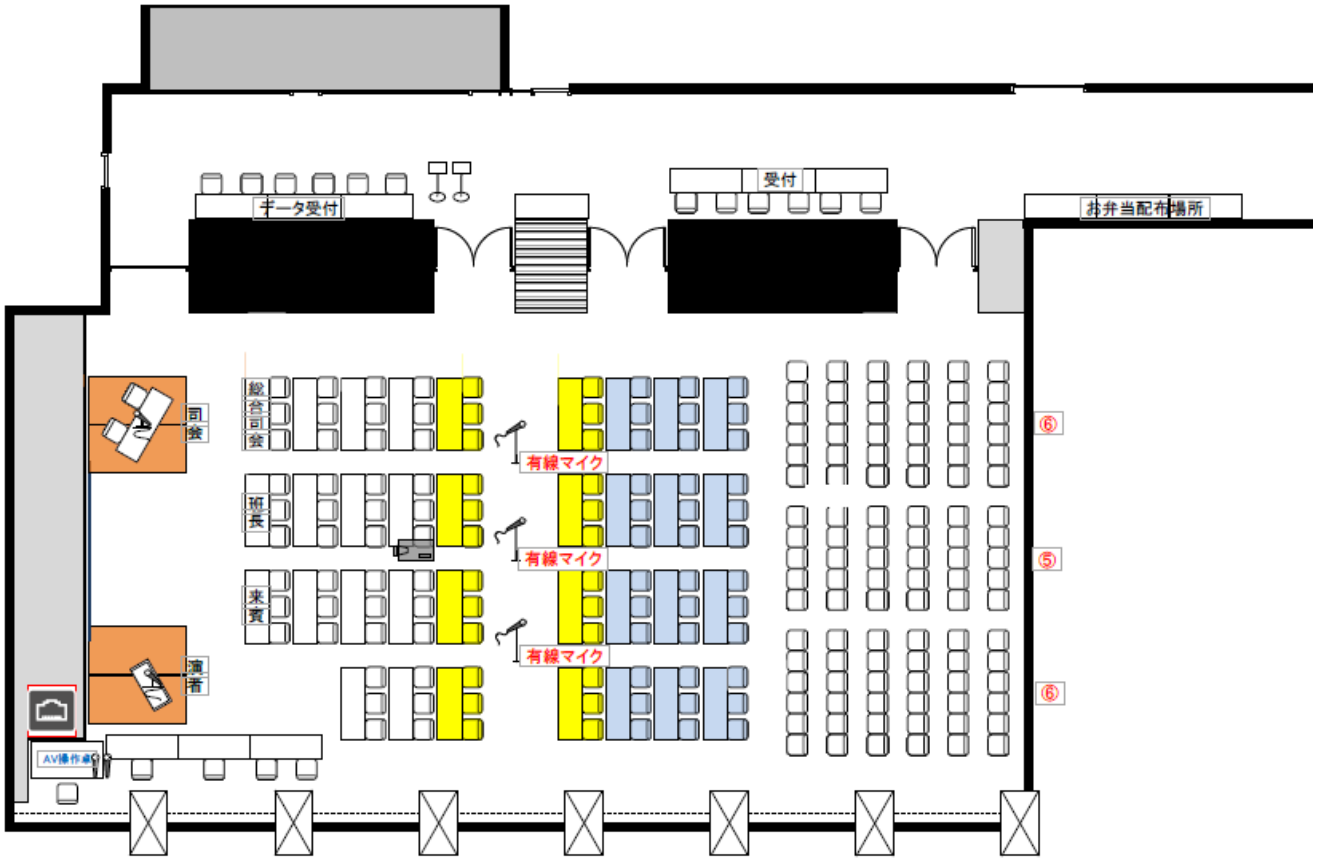
住所：〒103-0027
東京都中央区日本橋 1-3-13　東京建物日本橋ビル 2F
TEL：03-3275-2088（事務所直通）

アクセス ①東京メトロ銀座線・東西線・都営浅草「日本橋」駅 B9 出口　直結
②東京メトロ半蔵門線「三越前」駅　B5 出口より　徒歩 3 分
③JR「東京」駅　日本橋口より　徒歩 5 分
④東京八重洲中央口より　徒歩 10 分

【2 階】




【コンベンションホール A・B　会場内】



# 厚生労働科学研究費補助金難治性疾患政策研究事業
# 「難治性炎症性腸管障害に関する調査研究」班
# 令和８年度 第１回総会プログラム

（敬称略）

令和８年７月 23 日（木）

開会（9：00）

Ⅰ．厚生労働省健康・生活衛生局難病対策課　挨拶
　西垣　瑠里子先生

Ⅱ.国立保健医療科学院　挨拶
　国立保健医療科学院　研究事業推進官（厚生労働科学研究費補助金（健康安全・危機管理対策総合研究事業、難治性疾患政策研究事業））
　厚生労働省大臣官房厚生科学課（併任）
　武村　真治先生

Ⅲ.研究代表者挨拶・研究の進め方
　研究代表者　松岡　克善

Ⅳ.研究報告

## 1. 疫学・レジストリ研究（9：30～10：30）

司会　久松　理一　杏林大学消化器内科学

### 1）炎症性腸疾患に対する分子標的治療薬レジストリ

松岡　克善[1]、○小林　拓[2]、新﨑　信一郎[3]、高津　典孝[4]、藤井　俊光[5]、三好　潤[6]、山崎　大[7]、
内野　基[8]、岩間　達[9]、岩田　直美[10]、野島　正寛[11]、長沼　誠[12]、村上　義孝[13]、朝倉　敬子[14]、
西脇　祐司[14]、久松　理一[6]

1）東邦大学医療センター佐倉病院消化器内科、2）北里大学北里研究所病院炎症性腸疾患先進治療センター、3）兵庫医科大学医学部消化器内科学講座、4）福岡大学筑紫病院炎症性腸疾患センター、5）東京科学大学消化器内科、6）杏林大学医学部消化器内科学、7）京都大学地域医療システム講座、8）兵庫医科大学消化器外科学講座炎症性腸疾患外科、9）埼玉県立小児医療センター、10）あいち小児保健医療総合センター、11）東京大学医科学研究所、12）関西医科大学内科学第三講座、13）東邦大学医学部社会医学講座医療統計学分野、14）東邦大学医学部医学科社会医学講座衛生学分野

### 2）高齢者 IBD 患者データベース（レジストリ）作成

○小林　拓[1]、松岡　克善[2]、藤谷　幹浩[3]、竹内　健[4]、東山　正明[5]、新﨑　信一郎[6]、 藤井　俊光[7]、
三好　潤[8]、山崎　大[9]、内野　基[10]、野島　正寛[11]、久松　理一[8]

1）北里大学北里研究所病院炎症性腸疾患先進治療センター、2）東邦大学医療センター佐倉病院消化器内科、3）旭川医科大学内科学講座病態代謝・消化器・血液腫瘍制御内科学分野、4）辻仲病院柏の葉 _消化器内科・IBD センター、5）防衛医科大学校消化器内科学、6）兵庫医科大学消化器内科学講座、7）東京医科歯科大学消化器内科学、8）杏林大学医学部消化器内科学、9）京都大学地域医療システム学講座、10）兵庫医科大学消化器外科学講座炎症性腸疾患外科、11）東京大学医科学研究所 TR・治験センター

### 3）新規診断炎症性腸疾患患者を対象とした全国規模レジストリ構築

○松岡　克善[1]、松浦　稔[2]、加藤　順[3]、水島　恒和[4]、熊谷　秀規[5]、村上　義孝[6]、朝倉　敬子[7]、
久松　理一[2]、西脇　祐司[7]
1）東邦大学医療センター佐倉病院消化器内科、2）杏林大学医学部消化器内科学、3）千葉大学消化器内科、4）獨協医科大学下部消化管外科、5）自治医科大学小児科学、6）東邦大学医学部社会医学講座医療統計学分野、7）東邦大学医学部医学科社会医学講座衛生学分野

**4）潰瘍性大腸炎関連大腸腫瘍の発生率およびリスク因子を明らかにするコホート研究**

○中村　正直[1]、米田　頼晃[2]、杉本　真也[3]、高津　典孝[4]、梁井　俊一[5]、山口　純治[1]、山村　健史[6]、
辰巳　健志[7]、下田　将之[8]、松岡　克善[9]
1）愛知医科大学消化管内科、2）近畿大学消化器内科、3）慶應義塾大学消化器内科、4）福岡大学筑紫病院消化器内科　5）岩手医科大学消化器内科分野 6）名古屋大学医学部附属病院光学医療診療部 7）横浜市立市民病院炎症性腸疾患科 8）東京慈恵会医科大学病理学講座 9）東邦大学医療センター佐倉病院消化器内科

**5）IBD 患者における妊娠・出産のレジストリ**

○穂苅　量太[1]、成松　和幸、国崎　玲子[2]、長沼　誠[3]、本谷　聡[4]、平岡　佐規子[5]、松岡　克善[6]、
内野　基[7]、細見　周平[8]、黒木　博介[9]、竹中　健人[10]、河口　貴昭[3]、志賀　永嗣[11]、番場　嘉子[12]、
渡辺　知佳子[1]、村島　温子[13]、青木 茂[14]、日比　紀文[15] 石毛　崇[16]
1）防衛医科大学校消化器内科、2）横浜市立大学附属市民総合医療センター炎症性腸疾患（IBD)センター、3）慶應義塾大学病院消化器内科、4）札幌厚生病院消化器内科、5）岡山大学病院 IBD センター、6）東邦大学佐倉病院消化器内科、7）兵庫医科大学炎症性腸疾患外科、8）大阪市立大学医学部附属病院消化器内科、9）横浜市立市民病院炎症性腸疾患科、10）東京医科歯科大学消化器内科、11）東北大学消化器内科、12）東京女子医科大学消化器・一般外科、13）埼玉医科大学リウマチ膠原病科、14）横浜市立大学附属市民総合医療センター母子医療センター、15）北里大学北里研究所病院、16）群馬大学大学院医学系研究科小児科学

**6）炎症性腸疾患外科手術例のレジストリ**

池内　浩基[1]、○内野　基[1]、杉田　昭[2]、石原　聡一郎[3]、猿田　雅之[4]、鈴木　秀幸[5]、大森　鉄平[6]、
小川　真平[7]、辰巳　健志[2]、木村　英明[8]、問山　裕二[9]、小山　文一[10]、水島　恒和[11]、上神　慎之介[12]、
東　大二郎[13]、須並　英二[14]、荻野　崇之[15]、高橋　賢一[16]
1）兵庫医科大学炎症性腸疾患外科、2）横浜市立市民病院炎症性腸疾患科、3）東京大学腫瘍外科、4）東京慈恵会医科大学消化器・肝臓内科、5）東北大学病院総合外科、6）杏林大学杉並病院消化器内科、7）東京女子医科大学、8）横浜市立大学総合医療センターIBD センター、9）三重大学消化管外科、10）奈良県立医科大学消化器外科、11）独協医科大医学下部消化管外科、12）広島大学消化器外科、13）福岡大学筑紫病院外科、14）杏林大学下部消化管外科、15）大阪大学医学部付属病院　消化器外科、16）東北労災病院　大腸肛門外科

## 2. 治療指針（10:30～11:20）

<u>内科司会　長沼　誠　関西医科大学内科学第三講座　(10:30～10:50)</u>

**1）潰瘍性大腸炎治療指針改訂**

○猿田　雅之[1]、中村　正直[2]、松浦　稔[3]、深田　憲将[4]、志賀　永嗣[5]、秋山　慎太郎[6]、細見　周平[7]、
清原　裕貴[8]、櫻井　俊之[1]、佐藤　寿行[9]、山田　哲弘[10]、阿曽沼　邦央[11]、石原　聡一郎[12]、木村　英明[13]、
水落　建輝[14]、新井　勝大[15]、萩原　真一郎[16]
1）東京慈恵会医科大学 内科学講座消化器・肝臓内科、2）愛知医科大学 消化管内科、3）杏林大学医学部 消化器内科、4）関西医科大学 香里病院内科、5）せんだい駅前 消化器 IBD クリニック、6）筑波大学消化器内科、7）大阪公立大学 消化器内科学、8）慶應義塾大学医学部 内科学(消化器)、9）兵庫医科大学 消化器内科

学講座、10）東邦大学医療センター佐倉病院 消化器内科、11）北里大学北里研究所病院 炎症性腸疾患先進治療センター、12）東京大学 腫瘍外科、13）横浜市立大学附属市民総合医療センター 炎症性腸疾患センター、14）久留米大学医学部 小児科学講座、15）国立成育医療研究センター 消化器科/小児炎症性腸疾患センター、16）大阪母子医療センター 消化器・内分泌科

**2）クローン病治療指針の改訂**

○新﨑　信一郎[1]、芦塚　伸也[2]、新井　勝大[3]、井上　幹大[4]、井口　俊博[5]、岩間　達[6]、内野　基[7]、江﨑　幹宏[8]、岡本　隆一[9]、柿本　一城[10]、櫻井　俊之[11]、佐藤　寿行[1]、髙木　智久[12]、辰巳　健志[13]、西田　淳史[14]、三上　洋平[15]、水落　建輝[16]、水島　恒和[17]、良原　丈夫[18]、松岡　克善[19]

1）兵庫医科大学消化器内科学講座、2）福岡大学医学部消化器内科学講座、3）国立成育医療研究センター消化器科/小児炎症性腸疾患センター、4）藤田医科大学小児外科、5）岡山大学病院消化器・肝臓内科学、6）埼玉県立小児医療センター消化器・肝臓科、7）兵庫医科大学消化器外科学講座炎症性腸疾患外科、8）佐賀大学医学部内科学講座消化器内科、9）東京科学大学病院消化器内科、10）大阪医科薬科大学第二内科、11）東京慈恵会医科大学内科学講座消化器・肝臓内科、12）京都府立医科大学消化器内科学、13）横浜市立市民病院炎症性腸疾患科、14）滋賀医科大学消化器内科、15）慶應義塾大学医学部消化器内科、16）久留米大学医学部小児科学講座、17）獨協医科大学外科学（下部消化管）講座、18）大阪大学消化器内科学、19）東邦大学医療センター佐倉病院

**小児科司会　新井　勝大　国立成育医療研究センター消化器科/小児 IBD センター　(10:50～11:00)**

**1）小児潰瘍性大腸炎・小児クローン病治療指針の改訂**

○岩間　達[1]、萩原　真一郎[2]、今川　和生[3]、梶　恵美里[4]、阿部　直紀[5]、髙木　祐吾[6]、近藤　健夫[7]、宇佐　美雅章[8]、井上　幹大[9]、清水　俊明[10]、猿田　雅之[11]、新﨑　信一郎[12]、長沼　誠[13]、新井　勝大[14]、水落　建輝[15]

1）埼玉県立小児医療センター消化器・肝臓科/小児 IBD センター、2）大阪母子医療センター消化器・内分泌科、3）筑波大学附属病院小児内科、4）大阪医科薬科大学小児科、5）あいち小児保健医療総合センター感染免疫科、6）熊本赤十字病院 こども医療センター小児消化器・肝臓科、7）香川大学小児科、8）金沢大学附属病院小児科、9）藤田医科大学小児外科、10）東部地域病院、11）東京慈恵会医科大学内科学講座 消化器・肝臓内科、12）兵庫医科大学医学部消化器内科学講座、13）関西医科大学内科学第三講座、14）国立成育医療研究センター消化器科/小児 IBD センター、15）久留米大学小児科

**外科司会　石原　聡一郎　東京大学腫瘍外科　(11:00～11:20)**

**1）潰瘍性大腸炎・クローン病外科治療指針の改訂**

○石原　聡一郎[1]、小金井　一隆[2]、池内　浩基[3]、板橋　道朗[4]、高橋　賢一[5]、東　大二郎[6]、水島　恒和[7]、小山　文一[8]、木村　英明[9]、内野　基[3]、大北　喜基[10]、渡辺　和宏[11]、中山　吾郎[12]、荻野　崇之[13]、上神　慎之介[14]、辰巳　健志[2]、杉田　昭[2]、藤井　久男[17]、品川　貴秀[1]、桑原　隆一[3]、水内　祐介[18]、皆川　知洋[19]、新井　勝大[20]、井上　幹大[21]、猿田　雅之[22]、新﨑　信一郎[23]、長沼　誠[24]

1）東京大学腫瘍外科、2）横浜市立市民病院炎症性腸疾患科、3）兵庫医科大学炎症性腸疾患外科、4）埼玉県済生会加須病院、5）東北労災病院大腸肛門外科、6）福岡大学筑紫病院 IBD センター、7）獨協医科大学下部消化管外科、8）奈良県立医科大学消化器・総合外科/中央内視鏡部、9）横浜市大市民総合医療センター炎症性腸疾患センター、10）三重大学消化管・小児外科、11）東北医科薬科大学病院医療安全管理部・消化器外科、12）名古屋記念病院外科、13）大阪大学消化器外科、14）広島大学病院消化器外科、17）吉田病院、18）九州大学臨床・腫瘍外科、19）富山大学消化器外科、20）国立成育医療研究センター消化器科/小児 IBD センター、21）藤田医科大学小児外科、22）東京慈恵会医科大学消化器・肝臓内科、23）兵庫医科大学消化器内科、24）関西医科大学内科学第三講座

2）回腸嚢炎治療指針の改訂

○杉田　昭[1]、東　大二郎[2]、池内　浩基[3]、高橋　賢一[4]、石原　聡一郎[5]、小金井　一隆[1]、板橋　道朗[6]、小山　文一[7]、木村　英明[8]、水島　恒和[9]、渡辺　和宏[10]、大北　喜基[11]、根津　理一郎[12]、大塚　和朗[13]、横山　薫[14]

1）横浜市立市民病院炎症性腸疾患科、2）福岡大学筑紫病院外科、3）兵庫医科大学炎症性腸疾患学外科部門、4）東北労災病院大腸肛門外科、5）東京大学腫瘍外科、6）埼玉県済生会加須病院、7）奈良県立医科大学中央内視鏡部、8）横浜市大市民総合医療センター炎症性腸疾患センター、9）独協医科大学下部消化管外科、10）東北大学消化器外科、11）三重大学消化管・小児外科、12）大阪中央病院外科、13）昭和大学北部病院消化器内科)、14）北里大学消化器内科

## 3. 外科プロジェクト（11:20～12:00)

<u>司会　石原　聡一郎　東京大学腫瘍外科</u>

1）クローン病関連癌サーベイランス法の確立

○高橋　賢一[1]、平井　郁仁[2]、渡辺　憲治[3]、竹内　健[4]、水島　恒和[5]、木村　英明[6]、古川　聡美[7]、東　大二郎[8]、原岡　誠司[9]、二見　喜太郎[10]

1）東北労災病院　大腸肛門外科・炎症性腸疾患センター、2）福岡大学医学部　消化器内科、3）富山大学　炎症性腸疾患内科、4）辻仲病院柏の葉　消化器内科・IBD センター、5）獨協医科大学　下部消化管外科、6）横浜市立大学市民医療センター　炎症性腸疾患センター、7）東京山手メディカルセンター　肛門科、8）福岡大学筑紫病院　炎症性腸疾患センター、9）福岡大学筑紫病院　病理部、10）松永病院

2）Crohn 病手術例の再発危険因子の検討 - prospective study -

○杉田　昭[1]、池内　浩基[2]、渡辺　和宏[3]、荻野　崇之[4]、東　大二郎[5]、高橋　賢一[6]、木村　英明[7]、石原　聡一郎[8]、根津　理一郎[9]、舟山　裕士[10]、藤井　久雄[11]、小金井　一隆[1]、二見　喜太郎[12]、水島　恒和[13]、村上　義孝[14]、西脇　祐司[15]

1）横浜市立市民病院炎症性腸疾患科、2）兵庫医科大学炎症性腸疾患学外科部門、3）東北大学消化器外科、4）大阪大学消化器外科、5）福岡大学筑紫病院外科、6）東北労災病院大腸肛門外科、7）横浜市大市民総合医療センター炎症性腸疾患センター、8）東京大学大腸肛門外科、9）大阪中央病院外科、10）仙台赤十字病院外科、11）吉田病院、12）松永病院、13）独協医科大学下部消化管外科、14）東邦大学医学部社会医学講座医療統計学分野、15）東邦大学医学部社会医学講座衛生学分野

3）クローン病難治性直腸肛門病変に対する外科治療例の予後に関する調査研究

○内野　基[1]、黒木　博介[2]、小金井　一隆[2]、池内　浩基[1]、板橋　道朗[3]、高橋　賢一[4]、東　大二郎[5]、水島　恒和[6]、石原　聡一郎[7]、小山　文一[8]、木村　英明[9]、大北　喜基[10]、渡辺　和宏[11]、中山　吾郎[12]、荻野　崇之[13]、渡谷　祐介[14]、辰巳　健志[2]、杉田　昭[2]、二見　喜太郎[15]、舟山　裕士[16]、藤井　久男[17]

1）兵庫医科大学炎症性腸疾患外科、2）横浜市立市民病院炎症性腸疾患科、3）埼玉県済生会加須病院、4）東北労災病院大腸肛門外科、5）福岡大学筑紫病院外科、6）獨協医科大学外科学下部消化管講座、7）東京大学腫瘍外科、8）奈良県立医科大学消化器・総合外科/中央内視鏡部、9）横浜市大市民総合医療センター炎症性腸疾患センター、10）三重大学消化管・小児外科、11）東北大学総合外科、12）名古屋大学医学部附属病院　炎症性腸疾患センター、13）大阪大学大学院医学系研究科外科学講座 消化器外科学、14）広島大学大学院医系科学研究科外科学、15）松永病院、16）仙台赤十字病院外科、17）吉田病院

4）クローン病肛門病変マネージメント検討プロジェクト

○水島　恒和[1]、小金井　一隆[2]、石原　聡一郎[3]、内野　基[4]、松岡　克善[5]、高橋　賢一[6]、東　大二郎[7]、

渡辺　和宏[8]、辰巳　健志[2]、竹内　健[9]、渡辺　憲治[10]、江﨑　幹宏[11]、酒匂　美奈子[12]、松尾　恵五[13]、新井　勝大[14]、井上　幹大[15]
1）獨協医科大学下部消化管外科、2）横浜市立市民病院炎症性腸疾患科、3）東京大学　腫瘍外科、4）兵庫医科大学炎症性腸疾患外科、5）東邦大学医療センター佐倉病院消化器内科、6）東北労災病院大腸肛門外科、7）福岡大学筑紫病院外科、8）東北医科薬科大学病院消化器外科、9）辻仲病院柏の葉消化器内科・IBD センター、10）富山大学炎症性腸疾患内科、11）佐賀大学医学部内科学講座消化器内科、12）東京山手メディカルセンター炎症性腸疾患センター、13）東葛辻仲病院、14）国立成育医療研究センター消化器科/小児 IBD センター、15）藤田医科大学小児外科

**【誌面発表】**

**Crohn 病に合併した直腸肛門管癌の surveillance program 確立の検討（痔瘻癌を含む）－本研究班作成 surveillance program の有用性の検討－**

○杉田　昭[1]、小金井　一隆[1]、二見　喜太郎[2]、池内　浩基[3]、根津　理一郎[4]、渡辺　和宏[5]、水島　恒和[6]、高橋　賢一[7]、舟山　裕士[8]、古川　聡美[9]、渡辺　憲治[10]
1）横浜市立市民病院炎症性腸疾患科、2）松永病院、3）兵庫医科大学炎症性腸疾患学外科部門、4）大阪中央病院外科、5）東北大学消化器外科、6）独協医科大学下部消化管外科、7）東北労災病院大腸肛門外科、8）仙台赤十字病院外科、9）東京山手メディカルセンター肛門科、10）富山大学炎症性腸疾患内科

---

**昼休憩　（12：00-13：00）**

**幹事会（12:10-12:40）　研究分担者の先生方**

---

## 4. 抗インテグリン αVβ6 抗体を用いた潰瘍性大腸炎の病態解明（13:00～13:40）

<u>司会　仲瀬　裕志　札幌医科大学医学部内科学講座消化器内科学分野</u>

**1）抗インテグリン αvβ6 抗体価を用いた内視鏡的寛解 UC 症例の再燃予測**

◯吉松　裕介[1]、金井　隆典[1]、海江田　祐太[2]、榊原　亮哉[3]、萩原　裕也[4]、福田　知広[4]、杉本　真也[1]、清原　裕貴[1]、三上　洋平[1]、福原　誠一郎[5]、筋野　智久[6]、清水　寛路[7]、高林　馨[8]、本澤　有介[9]、下田　将之[10]、諸星　雄一[4]、小林　拓[11]、新﨑　信一郎[12]、松岡　克善[13]、川島　耕作[14]、松浦　稔[15]、浦岡　俊夫[16]、田原　利行[17]、中澤　敦[18]、渡辺　憲治[19]、平井　郁仁[20]、竹内　健[21]、久松　理一[15]
1）慶應義塾大学医学部内科学（消化器）、2）けいゆう病院消化器内科、3）国立病院機構埼玉病院消化器内科、4）横浜市立市民病院消化器内科、5）国立病院機構東京医療センター消化器内科、6）慶應義塾大学医学部坂口光洋記念講座（消化器生体機能多次元解析）、7）東京科学大学病院消化器内科、8）慶應義塾大学医学部内視鏡センター、9）関西医科大学附属病院消化器肝臓内科、10）東京慈恵会医科大学病理学講座、11）北里大学北里研究所病院消化器内科、12）兵庫医科大学病院消化管内科・IBD センター、13）東邦大学医療センター佐倉病院消化器内科、14）島根大学医学部附属病院消化器内科、15）杏林大学医学部附属病院消化器内科、16）群馬大学医学部附属病院消化器・肝臓内科、17）済生会宇都宮病院消化器内科、18）済生会中央病院消化器内科、19）富山大学炎症性腸疾患内科、20）福岡大学医学部消化器内科、21）辻中病院柏の葉消化器内科

**2）潰瘍性大腸炎に対する大腸全摘術前後の経過と血清抗インテグリン αvβ6 抗体価の推移 -多施設共同前向き研究-**

○佐藤　寿行[1]、新﨑　信一郎[1]、内野　基[2]、池内　浩基[2]、野島　正寛[3]、藤谷　幹浩[4]、柿本　一城[5]、細見　周平[6]、荻野　崇之[7]、久松　理一[8]、江崎　幹宏[9]、石原　聡一郎[10]、水島　恒和[11]、渡辺　憲治[12]、皆川　知洋[13]、岡　志郎[14]、大北　喜基[15]、小林　拓[16]、辰巳　健志[17]、木村　英明[18]、松岡　克善[19]

1）兵庫医科大学 消化器内科学講座、2）兵庫医科大学 炎症性腸疾患外科、3）東京大学 医科学研究所先端医療開発促進分野／TR・治験センター、4）旭川医科大学 内科学講座消化器内科学分野、5）大阪医科薬科大学第二内科、6）大阪公立大学医学部消化器内科学、7）大阪大学 医学系研究科消化器外科学、8）杏林大学 医学部消化器内科学、9）佐賀大学 医学部内科学講座消化器内科、10）東京大学 医学附属病院大腸・肛門外科、11）獨協医科大学 外科学（下部消化管） 講座、12） 富山大学 炎症性腸疾患内科、13） 富山大学附属病院 IBD センター、14） 広島大学大学院 医系科学研究科消化器内科学、15） 三重大学消化管・小児外科、16） 北里大学北里研究所病院 炎症性腸疾患先進治療センター、17） 横浜市立市民病院 炎症性腸疾患科、18） 横浜市立大学市民附属医療センター 炎症性腸疾患センター、19） 東邦大学医療センター佐倉病院 消化器内科

**3）抗インテグリン αvβ6 抗体の抗体価測定と潰瘍性大腸炎発症の追跡調査―医療系学生を対象にした国内多施設前向き観察研究―**

○三好　潤[1]、仲瀬　裕志[2]、横山　佳浩[2]、角田　洋一[3]、小林　拓[4]、梅田　智子[4]、渡辺　憲治[5]、新﨑　信一郎[6]、横山　陽子[6]、長瀬　和子[6]、江崎　幹宏[7]、武富　啓展[7]、山崎　大[1]、久松　理一[1]
1）杏林大学医学部消化器内科学、2）札幌医科大学医学部内科学講座消化器内科学分野、3）東北大学医学部大学院医学系研究科消化器病態学分野、4）北里大学北里研究所病院、5）富山大学炎症腸疾患内科、6）兵庫医科大学医学部消化器内科学講座、7）佐賀大学医学部消化器内科

**4）新規に治療を開始した潰瘍性大腸炎患者における治療反応性と抗インテグリン αvβ6 抗体価の推移 -多施設共同前向き試験-**

○下森　雄太[1]、仲瀬　裕志[1]、井口　俊博[2]、石原　俊治[3]、磯本　一[4]、井谷　智尚[5]、井上　聡子[6]、江崎　幹宏[7]、岡本　隆一[8]、北畑　翔吾[9]、蔵原　晃一[10]、櫻庭　裕丈[11]、澤田　つな騎[12]、新崎　信一郎[13]、杉本　健[14]、髙橋　索真[15]、竹下　英次[16]、田中　浩紀[17]、玉置　敬之[18]、土屋　輝一郎[19]、寺井　崇二[20]、長沼　誠[21]、野島　正寛[22]、久部　高司[23]、久松　理一[24]、平井　郁仁[25]、福澤　誠克[26]、藤谷　幹浩[27]、前本　篤男[28]、松浦　稔[24]、松本　主之[29]、水上　一弘[30]、山下　賢[31]、山本　修司[32]、渡辺　憲治[33]、松岡　克善[34]
1）札幌医科大学医学部内科学講座消化器内科学分野、2）岡山大学病院消化器内科、3）島根大学医学部内科学講座内科学第二、4）鳥取大学医学部消化器腎臓内科学分野、5）神戸市立西神戸医療センター消化器内科、6）神戸市立医療センター中央市民病院消化器内科、7）佐賀大学医学部内科学講座消化器内科、8）東京科学大学病院消化器内科、9）愛媛県立中央病院消化器内科、10）松山赤十字病院消化器内科、11）弘前大学大学院医学研究科消化器血液免疫内科学講座、12）名古屋大学医学系研究科消化器内科学、13）兵庫医科大学医学部消化器内科学講座、14）浜松医科大学内科学第一講座、15）香川県立中央病院消化器内科、16）愛媛大学医学部地域消化器免疫医療学講座、17）札幌 IBD クリニック、18）高松赤十字病院消化器内科、19）筑波大学附属病院消化器内科、20）新潟大学大学院医歯学総合研究科消化器内科学分野、21）関西医科大学附属病院消化器肝臓内科、22）東京大学医科学研究所先端医療開発促進分野／TR・治験センター、23）福岡大学筑紫病院消化器内科、24）杏林大学医学部消化器内科学、25）福岡大学医学部消化器内科学講座、26）東京医科大学病院消化器内科、27）旭川医科大学内科学講座消化器内科学分野、28）札幌東徳洲会病院、29）岩手医科大学医学部内科学講座消化器内科消化管分野、30）大分大学医学部消化器内科学講座、31）広島大学病院消化器内科・内視鏡センター、32）京都大学大学院医学研究科消化器内科学講座、33）富山大学炎症性腸疾患内科、34）東邦大学医療センター佐倉病院消化器内科

**5）潰瘍性大腸炎における抗インテグリン αvβ6 抗体の再燃予測バイオマーカーとしての有用性**

○小栗　典明[1]、三好　潤[1]、根本　展希[1]、和田　晴香[1]、森久　保拓[1]、齋藤　大祐[2]、大森　鉄平[2]、松浦　稔[1]、久松　理一[1]
1）杏林大学医学部消化器内科学、2）杏林大学医学部付属杉並病院消化器内科、

【誌面発表】

**潰瘍性大腸炎における、血清自己抗体と末梢血白血球分画からの各種薬剤の有効因子の検索**

○吉田　篤史[1]、松岡　克善[2]、塩川　雅広[3]、馬場　重樹[4]、中村　正直[5]、猿田　雅之[6]、上野　文昭[1]、長沼　誠[7]、久松　理一[8]、　日比　紀文[9]

1）大船中央病院消化器・IBD センター、2）東邦大学医療センター佐倉病院消化器内科、3）京都大学医学部附属病院消化器内科、4）滋賀医科大学基礎看護学講座、5）愛知医科大学消化管内科、6)東京慈恵会医科大学内科学講座消化器・肝臓内科、7）関西医科大学消化器内科、8）杏林大学医学部消化器内科学、9）北里大学北里研究所病院炎症性腸疾患先進治療センター

## 5. モニタリング指針作成（13:40～14:10）

<u>司会　渡辺　憲治　富山大学 炎症性腸疾患内科</u>

**1）潰瘍性大腸炎のモニタリング指針作成**

○渡辺　憲治[1]、平岡　佐規子[2]、遠藤　克哉[3]、内山　和彦[4]、三好　潤[5]、芦塚　伸也[6]、西田　淳史[7]、柿本　一城[8]、細見　周平[9]、松岡　克善[10]

1）富山大学 炎症性腸疾患内科、2）岡山赤十字病院 消化器内科、3）東北医科薬科大学医学部 内科学第二、4）京都府立医科大学 消化器内科、5）杏林大学医学部 消化器内科学、6）福岡大学医学部 消化器内科学講座、7）滋賀医科大学 消化器内科学講座、8）大阪医科薬科大学 消化器内科、9）大阪公立大学 消化器内科学、10）東邦大学医療センター佐倉病院　消化器内科

**2）クローン病診療におけるモニタリング指針の作成**

○江﨑　幹宏[1]、坂田　資尚[2]、安藤　勝祥[3]、梁井　俊一[4]、大森　鉄平[5]、佐上　晋太郎[6]、竹中　健人[7]、中村　正直[8]、内野　基[9]、水島　恒和[10]、橋本　真一[11]、梅野　淳嗣[12]、古田　陽輝[13]、松岡　克善[14]

佐賀大学医学部内科学講座消化器内科、2）佐賀大学医学部統合基礎看護学講座（臨床機能形態学領域)、3)旭川医科大学内科学講座消化器・血液腫瘍制御内科学、4）岩手医科大学内科学講座消化器内科消化管分野、5）杏林大学医学部付属杉並病院、6）北里大学北里研究所病院消化器内科、7）東京科学大学消化器内科、8）愛知医科大学消化管内科、9）兵庫医科大学消化器外科学講座炎症性腸疾患外科、10）獨協医科大学病院下部消化管外科、11）山口大学大学院医学系研究科消化器内科学、12）九州大学病態機能内科学、13）熊本大学病院消化器内科、14）東邦大学医療センター佐倉病院消化器内科

**3）クローン病初発例を対象とした小腸カプセル内視鏡所見に関する前向き追跡研究**

○江﨑　幹宏[1]、貞島　健人[1]、藤邑　勇太朗[1]、大森　鉄平[2]、松浦　稔[2]、中村　正直[3]、山村　健史[4]、小林　拓[5]、新崎　信一郎[6]、久部　高司[7]、梅野　淳嗣[8]、志賀　永嗣[9]、竹内　健[10]、藤谷　幹浩[11]、細見　周平[12]、柿本　一城[13]、桜庭　裕丈[14]、伊藤　貴博[15]、西俣　伸亮[16]、新井　勝大[17]、井上　幹大[18]、長沼　誠[19]、渡辺　憲治[20]、平井　郁仁[21]、仲瀬　裕志[22]、久松　理一[2]、松岡　克善[23]

1）佐賀大学医学部内科学講座消化器内科、2）杏林大学医学部消化器内科学、3）愛知医科大学消化管内科、4）名古屋大学光学医療診療部、5）北里大学北里研究所病院消化器内科、6）兵庫医科大学消化器内科学講座、7）福岡大学筑紫病院消化器内科、8）九州大学病態機能内科学、9）東北大学病院消化器内科、10）辻仲病院柏の葉、11）旭川医科大学内科学講座消化器内科学分野、12）大阪公立大学大学院医学研究科消化器内科学、13）大阪医科薬科大学病院消化器内科、14）弘前大学大学院医学研究科消化器血液免疫内科学講座、15）札幌徳洲会東病院 IBD センター、16）医療法人潤愛会鮫島病院内科、17）国立生育医療研究センター消化器科、18）藤田医科大学小児外科、19）関西医科大学内科学第三講座、20）富山大学炎症性腸疾患内科、21）福岡大学医学部消化器内科、22）札幌医科大学消化器内科学講座、12）東邦大学医療センター佐倉病院消化器内科

## 6. 小児科プロジェクト（総括　新井　勝大）（14:10～15:00）

司会　新井　勝大　国立成育医療研究センター消化器・肝臓科/小児 IBD センター

### 1）小児炎症性腸疾患の病勢評価における特異的バイオマーカー抗インテグリン αvβ6 抗体の有用性に関する多機関共同研究

○日衛嶋　栄太郎[1]、新井　勝大[2]、塩川　雅広[3]、岩間　達[4]、工藤　孝広[5]、水落　建輝[6]、梶　恵美里[7]、梅津　守一郎[8]、萩原　真一郎[9]、田中　孝之[10]、国崎　玲子[11]、堀之内　智子[12]、菜田　威[3]、清水　泰岳[2]、竹内　一朗[2]、山本　修司[3]、津村　直弥[6]、山崎　大[13]、野島　正寛[14]、久松　理一[15]、大植　啓史[2]、井澤　和司[1]、滝田　順子[1]

1）京都大学　小児科、2）国立成育医療研究センター　消化器科/小児 IBD センター、3）京都大学　消化器内科、4）埼玉県立小児医療センター　消化器・肝臓科、5）順天堂大学　小児科・思春期科、6）久留米大学　小児科学教室、7）大阪医科薬科大学　小児科学教室、8）済生会横浜市東部病院　小児肝臓消化器科、9）大阪母子医療センター 消化器・内分泌科、10）大津赤十字病院　小児科、11）横浜市大市民総合医療センター　IBD センター、12）神戸大学　小児科、13）京都大学　大学院医学研究科　地域医療システム学、14）東京大学医学部附属病院　TR・治験センター、15）杏林大学医学部付属病院　消化器内科

### 2）小児期発症炎症性腸疾患患者の自立支援を目的とした Patient-Held Record の開発

○石毛　崇[1]、水落　建輝[2]、清水　俊明[3]、熊谷　秀規[4]、平岡　佐規子[5]、星　雄介[6]、成重　勇太[6]、八木　龍介[1]、佐藤　友紀[7]、治山　芽生[8]、下立　雄一[9]、新井　勝大[10]

1）群馬大学医学部附属病院小児科、2）久留米大学小児科、3）東部地域病院、4）　自治医科大学小児科、5）岡山赤十字病院消化器内科、6）宮城県立こども病院消化器科、7）広島市立舟入市民病院小児科、8）帝京大学小児科、9）倉敷中央病院消化器内科・IBD センター、10）国立成育医療研究センター消化器・肝臓科/小児 IBD センター

### 3）IBD 患者における感染症リスクとワクチン接種の啓蒙プロジェクト

○徳原　大介[1]、石毛　崇[2]、細見　周平[3]、工藤　孝広[4]、肥沼　幸[5]、志賀　永嗣[6]、高尾　政輝[7]、中田　理恵子[3]、本澤　有介[8]、宇佐　美雅章[9]、森田　篤志[10]、佐浦　龍太郎[11]、新井　喜康[4]、中村　陽[12]、柳田　剛志[3]、篠崎　浩平[1]、井中　将吾[1]、栗山　愛梨[1]、水落　建輝[13]、渡辺　憲治[14]、新井　勝大[15]、松岡　克善[16]

1）和歌山県立医科大学小児科、2）群馬大学大学院医学系研究科小児科学、3）大阪公立大学消化器内科学、4）順天堂大学小児科、5）国立成育医療研究センター女性の健康総合センター・妊娠と薬情報センター、6）せんだい駅前消化器 IBD クリニック、7）和歌山県立医科大学消化器内科、8）関西医科大学消化器内科、9）金沢大学附属病院小児科、10）筑波大学小児科、11）大阪母子医療センター消化器・内分泌科、12）鹿児島大学小児科、13）久留米大学医学部小児科、14）富山大学炎症性腸疾患内科、15）国立成育医療研究センター消化器科/小児 IBD センター、16）東邦大学医療センター佐倉病院消化器内科

### 4）AYA 世代の女性患者サポートプロジェクト

○新井　勝大[1]、梶　恵美里[2]、肥沼　幸[3]、酒匂　美奈子[4]、夏井　款子[5]、三戸　麻子[6]、山本　陽子[7]、米沢　麻利亜[8]、水落　建輝[9]、松岡　克善[10]

1）国立成育医療研究センター消化器科/小児 IBD センター、2）大阪医科薬科大学小児科、3）国立成育医療研究センター女性の健康総合センター・妊娠と薬情報センター、4）東京山手メディカルセンター炎症性腸疾患内科、5）千葉県こども病院救急総合診療科、6）国立成育医療研究センター女性内科/プレコンセプションケアセンター、7）東京女子医科大学小児科、8）東京女子医科大学消化器内科、9）久留米大学医学部小児科、10）東邦大学医療センター佐倉病院消化器内科

5）AYA 世代患者参画による小児 IBD 自立支援モデルの構築

○南部　隆亮[1]、新井　勝大[2]、井口　俊博[3]、鵜飼　聡士[4]、国崎　玲子[5]、倉沢　伸吾[6]、杉野　嘉彦[7]、竹内　一朗[2]、萩原　真一郎[8]、治山　芽生[9]、松岡　諒[10]、水落　建輝[11]、松岡　克善[12]

1）埼玉県立小児医療センター消化器・肝臓科/小児 IBD センター、2）国立成育医療研究センター消化器科/小児 IBD センター、3）岡山大学病院炎症性腸疾患センター、4）一宮市立市民病院小児科、5）横浜市大市民総合医療センター炎症性腸疾患（IBD）センター、6）信州大学医学部小児医学教室、7）熊本赤十字病院こども医療センター小児消化器・肝臓科、8）大阪母子医療センター消化器・内分泌科、9）帝京大学小児科、10）東京慈恵会医科大学葛飾医療センター小児科、11）久留米大学医学部小児科、12）東邦大学医療センター佐倉病院消化器内科

## 7. 診断基準（15:00～15:30）

<u>司会　平井　郁仁　福岡大学医学部 消化器内科学講座</u>

1）潰瘍性大腸炎とクローン病の診断基準改訂プロジェクトー診療の現状に基づいた現行診断基準の改訂ー

○平井　郁仁[1]、明本　由衣[2]、芦塚　伸也[1]、新井　勝大[3]、石毛　崇[4]、内野　基[5]、内山　和彦[6]、梅野　淳嗣[7]、江﨑　幹宏[8]、大森　鉄平[9]、工藤　孝広[10]、辰巳　健志[11]、田邉　寛[12]、中村　正直[13]、馬場　重樹[14]、平岡　佐規子[15]、藤井　俊光[16]、水落　建輝[17]、梁井　俊一[18]、吉田　篤史[19]、吉岡　慎一郎[20]、渡辺　憲治[21]

1）福岡大学医学部 消化器内科学講座、2）弘前大学医学部附属病院　病理診断科、3）国立成育医療研究センター消化器科/小児 IBD センター、4）群馬大学大学院医学系研究科小児科学、5）兵庫医科大学　消化器外科、6）京都府立医科大学附属病院　消化器内科、7）九州大学大学院 病態機能内科学（第二内科）消化器研究室、8）佐賀大学医学部附属病院　消化器内科、9）杏林大学医学部付属杉並病院　消化器内科、10）順天堂大学附属順天堂医院小児科・思春期科、11）横浜市立市民病院　炎症性腸疾患科、12）福岡大学筑紫病院　病理部、13）愛知医科大学病院　消化管内科、14）滋賀医科大学医学部　基礎看護学講座（生化学・薬理学・栄養学)、15）岡山赤十字病院 消化器内科、16）東京医科歯科大学　消化器内科、17）久留米大学医学部小児科学講座、18）岩手医科大学　消化器内科（消化管・胆膵)、19）大船中央病院 消化器・IBD センター、20）久留米大学医学部内科学講座　消化器内科部門、21）富山大学 炎症性腸疾患センター

2）クローン病小腸病変の内視鏡的寛解を示す LRG カットオフ値の決定のための研究

○竹中　健人[1]、平井　郁仁[2]、松本　主之[3]、松浦　稔[4]、三上　洋平[5]、仲瀬　裕志[6]、矢野　智則[7]、岡本　隆一[1]、猿田　雅之[8]、松岡　克善[9]、山村　健史[10]、新﨑　信一郎[11]、桜庭　裕丈[12]、川島　耕作[13]

1）東京科学大学大学院医歯学総合研究科 消化器病態学、2）福岡大学医学部消化器内科学講座、3）岩手医科大学医学部内科学講座消化器内科分野、4）杏林大学医学部消化器内科学、5）慶應義塾大学医学部消化器内科、6）札幌医科大学医学部消化器内科学講座、7）自治医科大学内科学講座消化器内科部門、8）東京慈恵会医大学内科学講座 消化器・肝臓内科、9）東邦大学医療センター佐倉病院 消化器内科、10）名古屋大学医学系研究科消化器内科学、11）兵庫医科大学医学部消化器内科学講座、12）弘前大学大学院医学研究科消化器血液免疫内科学講座、13）島根大学医学部内科学講座第二

3）「小児炎症性腸疾患の診断の留意事項」ならびに「超早期発症型炎症性腸疾患・Monogenic IBD の診断の手引き」の改訂

○工藤　孝広[1]、神保　圭佑[1]、細井　賢二[2]、堀之内　智子[3]、倉沢　伸吾[4]、竹内　一朗[5]、藤川　皓基[6]、伊藤　夏希[1]、小池　勇樹[7]、芦塚　伸也[8]、平井　郁仁[8]、新井　勝大[5]、水落　建輝[9]

1）順天堂大学小児科、2）東京都立小児総合医療センター消化器科/IBD センター、3）神戸大学医学部附属病院総合周産期母子医療センター小児科、4）信州大学医学部小児医学教室、5）国立成育医療研究センター消化器

科/小児 IBD センター、6）広島大学病院小児科、7）三重大学大学院医学系研究科消化管小児外科学講座、8）福岡大学医学部消化器内科学講座、9）久留米大学小児科

## 8. 臨床現場で直面している課題を解決するプロジェクト（15:30～15:50）

司会　土屋　輝一郎　筑波大学医学医療系消化器内科

### 1）5-アミノサリチル酸製剤不耐の実態調査および診断基準策定

○土屋　輝一郎[1]、秋山　慎太郎[1]、内山　和彦[2]、梅野　淳嗣[3]、清原　裕貴[4]、猿田　雅之[5]、
新﨑　信一郎[6]、長沼　誠[7]、平井　郁仁[8]、平岡　佐規子[9]、松岡　克善[10]、三上　洋平[4]、村上　義孝[11]
1）筑波大学医学医療系消化器内科、2）京都府立医科大学 消化器内科学、3）九州大学大学院病態機能内科学、4）慶應義塾大学医学部内科学（消化器）、5）東京慈恵会医科大学消化器・肝臓内科、6）兵庫医科大学 消化器内科学講座、7）関西医科大学内科学第三講座、8）福岡大学医学部消化器内科学講座、9）岡山赤十字病院消化器内科、10）東邦大学医療センター佐倉病院消化器内科、11）東邦大学医学部社会医学講座医療統計学分野

### 2）担癌患者に対する治療のコンセンサス・ステートメント作成

○杉本　健[1]、石田　夏樹[1]、梁井　俊一[2]、澤田　つな騎[3]、橋本　真一[4]、大森　鉄平[5]
1）浜松医科大学　内科学第一講座、2）岩手医科大学医学部内科学講座　消化器内科分野、3）名古屋大学大学院医学系研究科　消化器内科学、4）山口大学医学部附属病院　光学医療診療部／IBD センター、5）杏林大学医学部付属杉並病院　消化器内科

**【誌面発表】**

### 炎症性腸疾患関連血栓症の予防的抗血栓療法に関する前向き試験

○藤谷　幹浩[1]、安藤　勝祥[1]、上野　伸展[1]、盛一　健太郎[1]、稲場　勇平[2]、田中　一之[3]、猿田　雅之[4]、
南條　宗八[5]、渡辺　憲治[6]、長堀　正和[7]、加藤　真吾[8]、前本　篤男[9]、伊藤　貴博[9]
1）旭川医科大学内科学講座　消化器内科学分野、2）市立旭川病院 消化器病センター、3）旭川厚生病院 消化器科、4）東京慈恵会医科大学消化器・肝臓内科、5）富山大学 内科学第三講座、6）富山大学 炎症性腸疾患内科、7）東京医科歯科大学 消化器内科　臨床試験管理センター、8）埼玉医科大学総合医療センター消化器・肝臓内科、9）札幌東徳洲会 炎症性腸疾患センター

## 9. 医療連携の促進（15:50～16:20）

司会　土屋　輝一郎　筑波大学医学医療系消化器内科

### 1）IBD 診療に関わる医療連携の促進

○土屋　輝一郎[1]、大森　鉄平[2]、角田　洋一[3]、風間　友江[4]、川田　雄三[5]、櫻庭　裕丈[6]、新﨑　信一郎[7]、
仲瀬　裕志[4]、松岡　克善[8]、横山　正[9]、良原　丈夫[10]
1）筑波大学医学医療系消化器内科、2）杏林大学医学部付属杉並病院消化器内科、3）東北大学医学部大学院医学系研究科消化器病態学分野、4）札幌医科大学医学部内科学講座消化器内科学分野、5）新潟大学大学院医歯保健学研究科消化器内科学分野、6）弘前大学大学院医学研究科消化器血液免疫内科学講座、7）兵庫医科大学消化器内科学講座、8）東邦大学医療センター佐倉病院消化器内科、9）よこやま IBD クリニック、10）大阪大学大学院医学系研究科消化器内科学

### 2）炎症性腸疾患診療における遠隔診療を活用した地域医療支援の取り組み

○櫻庭　裕丈[1、2]、佐々木　賀広[1]、村井　康久[1]、前田　高人[1]、蓮井　桂介[1]、太田　真二[1]、菊池　英純[1、2]、平賀　寛人[2]、珍田　大輔[1]、高畑　武功[1]、袴田　健一[4]、福田　眞作[5]
1）弘前大学大学院医学研究科消化器血液免疫内科学講座、2）弘前大学医学部附属病院光学医療診療部、3）弘前大学大学院保健学研究科生体検査科学領域、4）国立病院機構弘前総合医療センター、5）弘前大学

**3）ICT を利用した 炎症性腸疾患（IBD） 遠隔連携診療体制の今後の運用**
○風間　友江[1]、秋田　浩太朗[1]、横山　佳浩[1]、仲瀬　裕志[1]
1）札幌医科大学医学部内科学講座消化器内科学分野

**【誌面発表】**
**潰瘍性大腸炎症状アプリを用いたモニタリングによる地域連携構築**
○土屋　輝一郎[1]、猿田　雅之[2]、長堀　正和[3]、 鈴木　英雄[4]
1）筑波大学医学医療系消化器内科、2）東京慈恵会医科大学消化器・肝臓内科、3）東京科学大学病院ヘルスサイエンス R&D センター、4）つくば消化器・内視鏡クリニック

## 10. 患者を中心とした医療・研究の推進（16:20～17:00）
**司会　松岡　克善　東邦大学医療センター佐倉病院消化器内科**

**1）炎症性腸疾患患者の就労に関する課題の抽出と対応**
○平岡　佐規子[1]、藤井　俊光[2]、酒見　亮介[3]、井口　俊博[4]、小島　健太郎[5]、林　智之[6]、宮嵜　孝子[7]、芦塚　伸也[8]、布谷　麻耶[9]、永田　昌子[10]（メンバー募集中・追加予定）
1）岡山赤十字病院消化器内科、2）東京科学大学消化器連携医療学、3）さけみ内科内視鏡 IBD クリニック、4）岡山大学病院炎症性腸疾患センター、5）岐阜大学医学部附属病院 消化器内科、6）富山県立中央病院消化器内科、7）大阪医科薬科大学第二内科、8）福岡大学医学部消化器内科学講座、9）武庫川女子大学看護学部看護学研究科成人慢性看護学分野、10）産業医科大学医学部両立支援科学

**2）便意切迫（感）の啓発と社会サポートの促進**
○櫻庭　裕丈[1]、長堀　正和[2]、山崎　大[3]、平岡　佐規子[4]、桂田　武彦[5]、大森　鉄平[6]、加藤　真吾[7]、村井　康久[1]、太田　真二[1]、蓮井　桂介[1]、菊池　英純[1]、平賀　寛人[8]、安藤　朗[9]、久松　理一[10]、三上　洋平[11]、松岡　克善[12]
1）弘前大学大学院医学研究科消化器血液免疫内科学講座・医学部附属病院光学医療診療部、2）東京科学大学病院ヘルスサイエンス R&D センター、3）京都大学大学院医学研究科地域医療システム学講座、4）岡山赤十字病院消化器内科、5）北海道大学病院光学医療診療部、6）杏林大学医学部附属杉並病院消化器内科、7）埼玉医科大学総合医療センターIBD センター、8）弘前大学大学院保健学研究科生体検査科学領域、9）川西市立総合医療センター/滋賀医科大学、10）杏林大学医学部消化器内科学、11）慶應義塾大学医学部消化器内科、12）東邦大学医学部（佐倉病院）消化器内科

**3）Patient Reported Outcomes の診療への活用**
○山崎　大[1]、三上　洋平[2]、清原　裕貴[2]、岡部　誠[3]、諸星　雄一[4]、松岡　克善[5]
1）京都大学大学院医学研究科 地域医療システム学講座、2）慶應義塾大学医学部 消化器内科学講座、3）京都大学医学部附属病院 消化器内科、4）横浜市民病院 炎症性腸疾患センター、5）東邦大学医療センター佐倉病院 消化器内科

**4）Patient Public Involvement を活用した炎症性腸疾患患者へ向けての食事指導の提案**

○長堀　正和[1]、安藤　朗[2]、馬場　重樹[3]、本澤　有介[4]、斎藤　大祐[5]、矢野　悦子[5]、加藤　真吾[6]、河口　貴昭[7]、鶴岡　ななえ[8]、吉田　篤史[9]、櫻庭　裕丈[10]、佐藤　諭[10]、渡辺　知佳子[11]、山崎　大[12]、須田　紗耶香[13]、三上　恵里[14]
1）東京科学大学病院ヘルスサイエンス R&D センター、2）川西市立総合医療センター/滋賀医科大学、3）滋賀医科大学医学部看護学科基礎看護学講座、4）関西医科大学消化器内科、5）杏林大学医学部消化器内科学、6）埼玉医科大学総合医療センター消化器・肝臓内科、7）河口内科眼科クリニック、8）佐賀大学医学部内科学講座消化器内科、9）大船中央病院消化器・IBD センター、10）弘前大学大学院医学研究科消化器血液免疫内科学講座、11）国際医療福祉大学三田病院消化器内科、12）京都大学地域医療システム学講座、13）埼玉医科大学総合医療センター栄養部、14）弘前大学医学部附属病院管理栄養部

## 11. 腸管希少難病に関する実態調査と啓発活動プロジェクト（17:00～17:20）

<u>司会　穂苅　量太　防衛医科大学校消化器内科</u>

### 1）クロンカイト・カナダ症候群　レジストリ ―研究

○穂苅　量太[1]、成松　和幸[1]、八月朔日　秀明[2]、松本　主之[3]、大井　充[4]、細江　直樹[5]、中村　正直[6]、柿本　一城[7]、大宮　直木[8]、新崎　信一郎[9]、矢野　智則[10]、諸井　林太郎[11]　日比　紀文[12]
1）防衛医科大学校消化器内科、2）自衛隊仙台病院、3）岩手医科大学消化器内科、4）神戸大学医学部消化器内科、5）慶應義塾医学部内視鏡センター、6）名古屋大学医学部消化器内科、7）大阪医科大学消化器内科、8）藤田医科大学消化管内科、9）兵庫医大学消化管内科、10）自治医科大学消化器内科、11）東北大学消化器内科 12）北里大学北里研究所病院

### 2）腸管ベーチェット病・単純性潰瘍における treat to target 戦略の構築

○長沼　誠[1]、久松　理一[2]、吉松　祐介[3]、櫻庭　裕丈[4]、渡辺　憲治[5]、江﨑　幹宏[6]、宮川　一平[7]、岳野　光洋[8]、桐野　洋平[9]、松岡　克善[10]
1）関西医科大学内科学第三講座、2）杏林大学消化器内科学、3）慶應義塾大学内科学（消化器内科）、4）弘前大学消化器血液免疫内科学講座、5）富山大学炎症性腸疾患内科、6）佐賀大学消化器内科、7）産業医科大学分子標的治療内科学特別講座、8）聖ヨゼフ病院リウマチ科、9）横浜市立大学 幹細胞免疫制御内科、10）東邦大学医療センター佐倉病院 消化器内科

**【誌面発表】**

### 非特異性多発性小腸潰瘍症に関する研究班連携プロジェクト

○梅野　淳嗣[1]、内田　恵一[2]、松本　主之[3]、細江　直樹[4]、井上　幹大[5]、江﨑　幹宏[6]、大宮　直木[7]、中山　佳子[8]、水落　建輝[9]、田口　智章[10]
1）九州大学大学院病態機能内科学、2）三重県立総合医療センター小児外科、3）岩手医科大学医学部内科学講座消化器内科消化管分野、4）慶應義塾大学予防医療センター、5）藤田医科大学小児外科学、6）佐賀大学医学部内科学講座消化器内科、7）藤田医科大学先端光学診療学、8）信州大学医学部保健学科、9）久留米大学小児科、10）福岡医療短期大学

## 12. 病態解明・新規治療開発を目指した研究との協力体制の推進（17:20～18:10）

<u>司会　髙木　智久　京都府立医科大学大学院医学研究科消化器内科学</u>

### 1）Monogenic IBD における抗インテグリン αvβ6 抗体の有用性に関する多施設共同研究

○森田　篤志[1]、今川　和生[1]、日衛嶋　栄太郎[2]、大植　啓史[2]、塩川　雅広[3]、栗田　威[3]、村本　雄哉[3]、千葉　勉[3]、妹尾　浩[3]、土屋　輝一郎[4]、 高田　英俊[1]

1）筑波大学附属病院小児科、2）京都大学医学部附属病院小児科、3）京都大学医学部附属病院消化器内科、4）筑波大学附属病院消化器内科

**2）irAE 大腸炎における抗インテグリン αvβ6 抗体測定の有用性に関する多機関共同研究**

○栗田　威[1]、塩川　雅広[1]、森　雄貴[1]、横出　正隆[1]、並川　実桜[1]、北本　博規[1]、岡部　誠[1]、西川　義浩[1]、仲瀬　裕志[2]、藤谷　幹浩[3]、櫻庭　裕丈[4]、松本　主之[5]、菅谷　武史[6]、久野　徹[7]、澁谷　智義[8]、福生　有華[9]、野島　正寛[10]、岡本　隆一[11]、猿田　雅之[12]、黒川　憲[13]、横山　薫[14]、西田　淳史[15]、細見　周平[16]、林義　人[17]、柿本　一城[18]、岡崎　和一[19]、髙木　智久[20]、渡邉　大輔[21]、岩室　雅也[22]、岡　志郎[23]、菓　裕貴[24]、鶴田　耕三[25]、梅野　淳嗣[26]、古田　陽輝[27]、金城　健[28]、妹尾　浩[1]
1）京都大学大学院医学研究科 消化器内科学、2）札幌医科大学附属病院　消化器内科、3）旭川医科大学 内科学講座 消化器内科学分野、4）弘前大学大学院医学研究科 消化器血液免疫内科学講座、5）岩手医科大学 内科学講座 消化器内科分野、6）獨協医科大学病院 内科学（消化器）講座、7）山梨大学医学部附属病院 消化器内科、8）順天堂大学医学部附属順天堂医院 消化器内科、9）順天堂大学医学部附属練馬病院 消化器内科、10）東京大学医科学研究所 TR・治験センター、11）東京科学大学病院 消化器内科、12）東京慈恵会医科大学附属病院 消化器・肝臓内科、13）東京大学医学部附属病院 消化器内科、14）北里大学医学部 消化器内科学、15）滋賀医科大学医学部附属病院 消化器内科学講座、16）大阪公立大学医学部附属病院 消化器内科、17）大阪大学大学院医学系研究科 消化器内科学、18）大阪医科薬科大学 内科学Ⅱ、19）関西医科大学香里病院 内科、20）京都府立医科大学附属病院 消化器内科、21）神戸大学医学部附属病院 消化器内科学講座、22）岡山大学学術研究院 医療開発領域 消化器内科、23）広島大学大学院 医系科学研究科 消化器内科学、24）鳥取大学医学部附属病院 消化器内科、25）久留米大学医学部 内科学講座消化器内科部門、26）九州大学病院 病態機能内科学、27）熊本大学病院 光学医療診療部、28）浦添総合病院 消化器病センター

**3）活動期潰瘍性大腸炎に対する 5 日間抗菌薬前処置を含む A-FMT 療法の多施設共同ランダム化比較試験**

○石川 大[1]、野村 慧[1]、桂田　武彦[2]、髙馬 將郎[3]、飯田 宗穂[4]、西田　淳史[5]、髙木　智久[6]、小玉　尚宏[7]、塩谷　昭子[8]、梅野　淳嗣[9]、永山　学[10]
1）順天堂大学医学部附属順天堂医院 消化器内科／順天堂大学大学院医学研究科 腸内細菌療法リサーチセンター、2）北海道大学病院 消化器内科、3）順天堂大学医学部附属練馬病院 消化器内科、4）金沢大学附属病院 消化器内科、5）滋賀医科大学医学部附属病院 消化器内科、6）京都府立医科大学附属病院 消化器内科、7）大阪大学医学部附属病院 消化器内科、8）川崎医科大学附属病院 消化器内科、9）九州大学病院 消化管内科、10）自治医科大学附属病院

**4）炎症性腸疾患患者に対するコルヒチン投与の有効性及び安全性を評価する多機関共同臨床研究**

○菓　裕貴[1､2]、我妻　康平[1]、磯本　一[2]、矢和田　敦[3]、那須野　央[4]、下森　雄太[1]、秋田　浩太朗[1]、横山　佳浩[1]、風間　友江[1]、仲瀬　裕志[1]
1）札幌医科大学医学部 内科学講座 消化器内科学分野、2）鳥取大学医学部 消化器・腎臓内科学、3）函館五稜郭病院 消化器内科、4）市立釧路総合病院 消化器内科

**5）抗インテグリン αvβ6 抗体に対する新規治療法の開発**

○塩川　雅広、栗田　威[1]、並川　実桜[1]、北本　博規[1]、岡部　誠[1]、西川　義浩[1]、妹尾　浩[1]
1）京都大学大学院医学研究科 消化器内科学

**【誌面発表】**

**PEG 化アドレノメデュリン（PEG-AM）を用いた炎症性腸疾患新規治療薬の開発**

○芦塚　伸也[1]、平井　郁仁[1]、北村　和雄[2]、新城　裕司[3]

1）福岡大学医学部消化器内科学講座、2）宮崎大学、3）ひむか AM ファーマ株式会社

Ⅴ.閉会挨拶
研究代表者　松岡　克善

------　18：10　終了予定　----------
　事務局連絡